

## 製造所・一般取扱所構造設備明細書の記入のしかた

(1) 表 題	申請以外の項目を ——— で抹消する。
(2) 事業の概要	事業の概要は、事業の主たる内容を記入する。 <例> 石油の精製及び販売 養護老人福祉施設
(3) 危険物の取扱作業の内容	危険物の取扱方法を具体的に記入する。 <例> 地下タンク貯蔵所に貯蔵する第2石油類(灯油)をポンプで吸い上げ、サービスタnkをへて、ボイラーで消費する。
(4) 製造所(一般取扱所)の敷地面積	当該製造所又は一般取扱所の敷地面積を記入する。
(5) 建築物の構造	各項目の欄に該当する事項を記入する。
(6) 建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造	建築物の一部に設ける製造所又は一般取扱所の場合、当該建築物についての、各項目の欄に該当する事項を記入する。
(7) 製造(取扱)設備の概要	当該製造所又は一般取扱所の設備の概要を記入する。 <例> 温水ボイラー 1日灯油 1200リットル消費
(8) 令第九条第一項第二十号のタンクの概要	20号タンクの設置位置、名称、容量等を記入する。 また、20号タンクを設ける場合は、タンクの構造設備明細書を各タンクごとに添付してください。
(9) 各設備の欄	配管：材質、径、種別、防食方法 加圧設備：種別、設置台数、常用圧力等 加熱設備：種別、加熱温度等 乾燥設備：種別、設置台数等 ためます等：種別、設置数等 電気設備：種別、形式、個数、防爆、防水等 換気・排出の設備：種別、設置台数等 静電気除去設備：種別、設置台数等 避雷設備：種別、施工方法 警報設備：種別 消火設備：種別、形式、設置数、能力単位数等
(10) 工事請負者	当該工事を行う者の住所、氏名及び電話番号を記入する。

## 様式第4のイ

### (1) 製造所 構造設備明細書 一般取扱所

事業の概要		(2)					
危険物の取扱作業の内容		(3)					
製造所(一般取扱所)の敷地面積		(4)					
建築物の構造	階数	(5)	建築面積	m <sup>2</sup>	延べ面積	m <sup>2</sup>	
	壁	延焼の恐れのある外壁	柱		床		
		その他の壁	はり		屋根		
	窓		出入口		階段		
建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造		階数	(6)	建築面積	m <sup>2</sup>	延べ面積	m <sup>2</sup>
		建築物の構造概要					
製造(取扱)設備の概要		(7)					
令第九条第一項第二十号のタンクの概要		(8)					
配管		(9)	加圧設備				
加熱設備				乾燥設備			
ためます等				電気設備			
換気、排出の設備				静電気除去設備			
避雷設備				警報設備			
消火設備							
工事請負者住所氏名		(10)					
		電話					

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入する。

3 令第九条第一項第20号のタンクにあつては、構造設備明細書(様式4の八、様式4の二又は様式4のホ)を添付すること。